

価値観・ ビジネスモデル

私たちは、
お客さまのニーズに応じて
生まれました



第1世代ATM ▶ 2001～

安心して
お使いいただけるよう、
セキュリティ対策
を最優先に。

セブン銀行のイノベーションを生み出すDNA

時代の変化を捉えた 新たなサービスの 実現に向けて

セブン銀行は、2001年の創業以来、「いつでも、どこでも、だれでも、安心して」ご利用いただけるATMサービスを提供しております。

100年に1度とも言われる大きな変化の時代を迎え、スマートフォンの普及や決済手段の多様化により、セブン銀行を取巻く環境は急速に変わりつつあります。このような時代の中、セブン銀行は持続的な成長を実現するために本業を伸ばしつつ、「事業・サービスの多角化」とそれを具現化・加速させる「構造改革」を着実に推進していきます。

多様性を活かす 組織づくりで事業の 多角化を実現

セブン銀行はATMサービスからスタートし、お客さまのニーズに応える新しいサービスを次々と生み出してきました。革新的なサービスは、金融業界、小売業界など多彩なバックグラウンドをもった従業員が常にお客さまの立場で考える姿勢から生み出されました。お客さまのニーズに応えるための部署間の壁を越えた協力体制やフレキシブルに働ける組織風土は、さまざまな事業を創出する過程でセブン銀行が築いてきたものです。

「重点課題」を 羅針盤とし、 共通価値の創造へ

今般、社会の変化とともに社会課題は多様化し、環境面での経済に対する負の影響度合いも深刻さを増しています。社会のさまざまな課題に対し、ステークホルダーとの対話を通して、セブン銀行が持つ強み・独自性を活かし、優先して課題解決に貢献すべき社会課題を、5つの「重点課題」として策定しました。この5つの「重点課題」を社会課題に対するセブン銀行の企業理念と捉え、社会課題解決への貢献と、持続的な企業価値の向上を目指した価値協創ストーリーを推進していきます。

多様な価値観で 革新的な サービスを創出

自由闊達な
組織風土の
醸成

多彩な
バックグラウンドを
もった従業員への
教育・研修制度の
整備

さまざまな
パートナー企業との
強い信頼関係の
構築

オープン
イノベーションの
推進

ダイバーシティの
推進

チャレンジ
マインド



セブン銀行「挑戦」の歴史

社会の変化をビジネスチャンスと捉え、
お客さまのニーズに応じたサービスを提供してきました。



セブン銀行グループ

事業の輪を広げています

既存事業の進化



新たな事業領域



セブン銀行グループは、基幹事業であるATMプラットフォーム事業に加え、口座サービスを中心とした決済口座事業を行っています。また、連結子会社等を通じ、送金・決済サービス等の資金移動業や事務受託事業、居住外国人向け金融サービスやセキュリティサービスなどの新たな事業領域に挑戦しているほか、海外でもATMサービスを展開し、事業の多角化と拡大に取り組んでいます。

新たな事業領域を切り開く子会社

事業の多角化を推進します

重点領域

持続的成長を実現する取組み

- 個人** 身近でユニークな金融商品の開発
- 居住外国人** 送金等の金融サービスインフラ提供
- BPO** 共通インフラとして事務受託ビジネスの強化
- 法人** 決済代行等のインフラ提供
- セキュリティ** 「安心・安全」ノウハウを活かしビジネス化
- 海外** 新たな市場開拓への取組み

セブン銀行は、創業から、お客さまの声・ニーズに寄り添いながら、安心・安全な金融サービスの提供を通じて、暮らしの利便性を高めてきました。しかし、変化する暮らしの中で、お客さまのニーズは多様化し、その変化のスピードも加速してきています。セブン銀行グループは、社会変化に伴い顕在化しつつある課題解決への貢献をビジネス機会と捉え、これまでに培ったノウハウと外部企業との連携を高度に融合した事業の多角化により、さまざまなお客さまのニーズに応じた商品・サービスの実現に努めています。

B to B 株式会社バンク・ビジネスファクトリー

BPO 事務受託サービス

銀行事務運営のノウハウを活かした安全かつ品質の高いオペレーションと、金融犯罪対策や各種金融機関のデジタル化した事務プロセスを活かし、安心・安全な事務受託サービスを提供します。



B to C FCTI, Inc.

海外 米国内のATM運営

米国内にある各地のセブン-イレブン店舗内に8,000台以上のATMを設置し、ATMサービスの安定稼働を実現しています。米国でのセブン-イレブン運営会社7-Eleven, Inc.とのグループシナジーを追求し、長期にわたる良好なパートナーシップを構築していきます。



B to B 株式会社セブン・ペイメントサービス

法人 ATM受取(現金受取サービス)

口座情報不要でタイムリーに送金が行え、受取り側はいつでもセブン銀行ATMおよびセブン-イレブンのレジで現金を受取れるサービスを実現しました。



B to C PT. ABADI TAMBAH MULIA INTERNASIONAL

海外 インドネシア国内のATM運営

インドネシア都市部のコンビニエンスストアを中心に、設置エリアを拡大しています。自社ATM運営を事業の柱として事業拡大を推進し、着実にATM設置台数を増加させていきます。



B to B 株式会社ACSiON(アクション)

セキュリティ プラットフォーム提供

オンライン上の多様なデータから、本人確認における不正申込みや不正アクセスを検知するプラットフォームを提供します。金融および非金融分野への不正検知ノウハウ提供を通じて、金融インフラの安定と発展に貢献します。



B to C Pito AxM Platform, Inc.

海外 フィリピン国内のATM運営(計画)

フィリピン国内にある各地のセブン-イレブンに日本と同様、紙幣還流型ATMを設置し、安心・安全で利便性の高いATMサービスの提供を計画しています。



B to C 株式会社セブン・グローバルレミット

居住外国人向け 金融インフラ提供

居住外国人向けに日本と母国の架け橋になるような送金等の金融サービスを通じて、多文化共生の実現と平等な金融インフラの提供を目指します。



B to C 株式会社Credd Finance(クレッド ファイナンス)

居住外国人向け 与信関連サービス

居住外国人を対象に資金ニーズに合わせたご利用いただきやすいローンやクレジットカードなどの新たな与信サービスを提供し、平等な金融機会と多文化共生の実現に貢献します。



競争優位性を生み出す源泉 **1**

ATM 設置台数 **25,000** 台以上

- 国内において高いシェアをもつATM

安心・安全な 金融ネットワーク

セブン銀行はパートナー企業との協働により、安心・安全を追求した金融ネットワークを整備し、国内の金融システムの安定と発展に注力します。これは持続可能な開発目標(SDGs) **9** **11** **16**の達成に貢献します。



稼働率 **99.98%**

- 原則24時間365日止まらないATM
- 万が一の故障・トラブルにも迅速に対応

いつでもそばにある 社会インフラ

セブン銀行のATMプラットフォームは、万全なセキュリティ体制と、いつでも、どこでも安心してご利用いただける社会インフラとしての役割を担うことが重要だと考えます。セブン&アイグループ各社の店舗ネットワークに加え、交通・流通・観光の各拠点へのATM設置を積極的に推進し、物理的な近さだけでなく、心理的にも「近くて便利」な金融サービスを目指しています。

ATM 安定稼働のために

セブン銀行はパートナー企業と連携し、ATMやネットワークシステムをリアルタイムで監視しています。「現金切れ」「障害発生」などを未然に防いでいます。お客さまが必要としているときに、いつでも安心してATMをご利用いただけるよう努めています。

お客さまのニーズに応える ATMサービス

セブン銀行は、現金入出金を主とした従来からのATM取引に留まらず、スマートフォンのみで入出金ができる「スマホATMサービス」、口座を介さず現金を受取れる「ATM受取(現金受取サービス)」、交通系電子マネー等やスマートフォン決済への現金チャージなど、お客さまのニーズに応じた新たなATMサービスを次々と提供してきました。これからも「近くて便利」な金融サービスとして、お客さまの暮らしの中に新たな価値を創造します。



AI、IoTの活用や先進技術を搭載した 多機能型プラットフォーム

- 高性能カメラ、スキャニング機能等、先進技術を実装
- デジタル技術を活用し、現金の需要や部品の故障を予測し運用を効率化

独自性を追求した 第4世代ATM

顔認証技術などを搭載した「第4世代ATM」は多機能の端末として、多様化するお客さまのニーズに対応したサービスの提供を可能にします。また、環境性能も大幅に向上しています。これは持続可能な開発目標 (SDGs) **7** **9** **12** **13** の達成に貢献します。



消費電力量および
CO₂排出量を **40%**削減
(第3世代ATM比)

- 環境性能を大幅に向上
- 長寿命部品、リサイクル可能な素材を使用

お客さまのニーズに応えた 「第4世代ATM」

第4世代ATMは、顔認証による本人確認やQRコード*読取りに対応し、現金入出金を主とした取引から多機能型プラットフォームとして金融サービスに留まらない、新たなATM利用スタイルの創造を可能とします。セブン銀行ATM独自のサービスを日々進化させATMのコモディティ化と一線を画していきます。

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

地球環境への配慮

第2世代ATMと比較して消費電力量およびCO₂排出量を約48%削減した第3世代ATMに対して、第4世代ATMはさらに約40%削減いたしました。ATMの開発段階から、リサイクル素材の導入やメンテナンスしやすい構造を意識し、環境負荷の低減を推進しています。

また、ATM内現金の管理運用精度の向上により、現金補充・回収頻度を抑えることで、物流面でのCO₂排出量削減に貢献していきます。

第2世代ATM



第3世代ATM



第4世代ATM



消費電力
48%
削減

飛躍的に省電力化を進めています。

さらに
消費電力
40%
削減

取組事例

生体認証を利用した第4世代ATM

第4世代ATMはイノベーションを実現できるプラットフォームとして誕生しました。開発にあたっては従来の延長線上の改良ではなく、新しい発想で設計しました。新しいATMのキーとなる顔認証技術は、日本電気株式会社の生体認証「Bio-IDiom」を採用しセキュアな本人確認を実現しています。本技術を活用することでサービス提供までの期間が短縮され、お客さまの利便性向上と事務処理の簡素化・効率化に貢献します。

競争優位性を生み出す源泉 3

セブン&アイグループの
各店舗にご来店される
1日当たり約 **2,500** 万人の
お客さま

●交通・流通・観光の各拠点へのATM設置でお客さまとの接点をさらに拡大

新しい金融サービスによる 価値創造

ライフスタイルや価値観の多様化により、「より近くて便利」な金融サービスが求められています。セブン銀行は多様な顧客接点を活かしながら、お客さまのニーズに応じた新しい金融サービスをお届けします。これは持続可能な開発目標 (SDGs) **8** **9** の達成に貢献します。



ユニークな 金融サービス

●社会の変化によるお客さまの新たなニーズへの対応

社会の変化、技術の進化に 対応したサービス

セブン銀行は、生活スタイルの多様化やシェアリングエコノミー等の普及も取込みながら、従来の概念にとらわれない新しい金融サービスを構築してきました。

「リアルタイム振込機能」は、働き方の多様化を受けて変化してきた給与受取り方法のニーズに対応し、働いた分の給与をすぐに受取れる便利な仕組みとしてサービスをスタートし、給与前払いサービス事業者や短期人材派遣会社などで活用いただいています。

今後も、毎日の暮らしの中に、流通業界から生まれた銀行ならではの、時代の変化に即した新たな価値を提供していきます。

パートナー企業との協業を 通じてイノベーションを促進

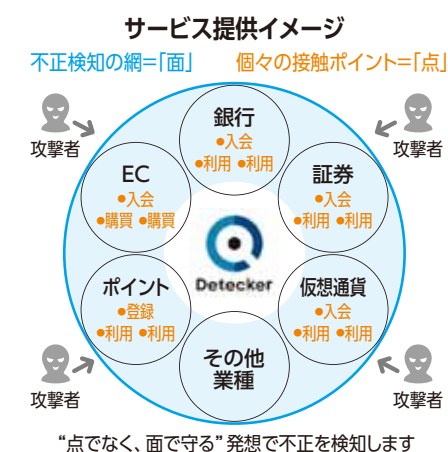
セブン銀行は、取巻く社会の変化やお客さまのニーズを分析し、多様なパートナー企業との協業を通じてユニークなサービスを開発しています。

2019年度には、日本で暮らす外国人の生活関連支援ニーズに対応するため、株式会社新生銀行、株式会社アプラスと共同で株式会社Credd Financeを設立し、外国人居住者に向けた与信サービス提供の準備を開始しました。外国人のお客さまに向けた金融機会平等の実現(フィナンシャルインクルージョン)と多文化共生の実現に貢献していきます。

取組事例

不正検知プラットフォーム「Detecker(ディテッカー)」提供を開始

近年の高度化・巧妙化が進む金融犯罪やセキュリティへの不安に対し、株式会社ACSiONは、セブン銀行が培ってきた不正検知ノウハウと株式会社電通国際情報サービスの持つFintechを活用したソリューション構築力を合わせ、多様なデータから不正申込みや不正アクセスを検知するサービス「Detecker」の提供を開始しました。金融・非金融を横断して不正利用データを蓄積・共有し、“点でなく、面で守る”をコンセプトとしサービスを提供していきます。



Detecker(ディテッカー)の特徴

- 不正利用データを業界横断で共有
- 金融犯罪対策の緻密なノウハウを搭載

価値創造

セブン銀行が大切にしている価値観は、持続可能な社会に向けた「社会課題解決への貢献」と「企業価値向上」の双方の達成に対して「誠実」かつ「真面目」に取り組む、「社会の期待と信頼」に応えていくことです。

セブン銀行では、2019年に5つの「重点課題」を策定し、企業運営の羅針盤として新たな判断基準・行動基準と位置付けました。社会課題解決への貢献とともに新たなイノベーションの創出に挑みながら、より良い社会の実現および健全な事業の発展を目指していきます。



セブン銀行のコア・コンピタンスとビジネスモデル

競争優位の源泉となる経営資源・無形資産

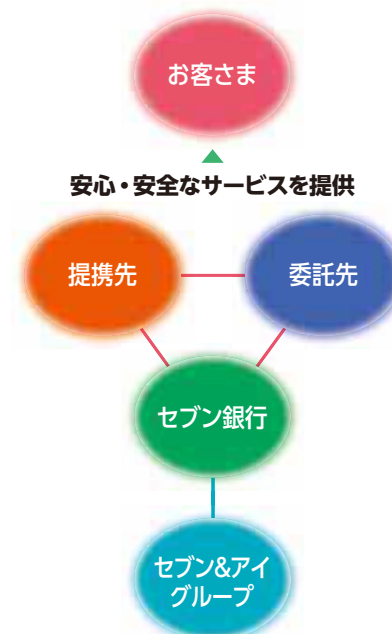
主要な経営資源

- ▶ **ATMプラットフォーム**
 - ・全国25,000台以上のATMネットワーク
 - ・原則24時間365日止まらないATMを実現するシステム・体制
- ▶ **提携金融機関等とのネットワーク**
- ▶ **セブン&アイグループ各店舗へ来店されるお客さま・店舗ネットワーク**
- ▶ **銀行としての金融サービス提供機能**

主要な無形資産

- ▶ **さまざまなパートナー企業との強い信頼関係**
- ▶ **セブン&アイグループとのシナジー**
- ▶ **銀行としての信用力**
- ▶ **チャレンジしやすい企業風土・組織**

セブン銀行のビジネスモデル



- ▶ **いつでも、どこでも、だれでも、安心してご利用いただけるATMサービス**
- ▶ **安全かつ効率的な決済インフラ**

社会課題・変化

- ・デジタル決済の拡大によるセキュリティへの不安
- ・金融犯罪の高度化・巧妙化
- ・金融窓口やATMの減少

- ・価値観、ライフスタイルの多様化の加速
- ・金融商品へのニーズ変化

- ・ダイバーシティの推進
- ・多様な人が多様な形で活躍できる社会

- ・気候変動リスクの増加
- ・環境負荷軽減に向けた各企業の取組姿勢の変化

- ・日本で働く外国籍人口の増加
- ・外国人労働者の生活基盤に課題

重点課題

- 1 安心・安全な決済インフラの提供



- 2 新しい金融サービスを通じた生活創造



- 3 誰もが活躍できる社会づくり



- 4 環境負荷の低減



- 5 多文化共生の実現



事業活動を通じ、
当社が持つ強みを活かした
社会課題解決への貢献と
企業価値の向上の
双方を達成

数字で見るセブン銀行グループ

セブン銀行のキーファクター

ATM
設置台数 **25,215** 台

ATM年間
利用件数 **8億4,900** 万件

ATM平均
利用件数 **92.1** 件/日

ATM稼働率

99.98 %

金融機関等における
提携社数

612 社

ATMをご利用される
お客さまの数

230 万人/日

個人預金口座数

217 万口座

国籍問わず誰もが使いやすいシステム

海外送金サービス
年間送金件数

121 万件

対応言語数
海外送金サービス

9 言語 ※ATM画面、
カスタマーセンター等

海外発行カード対応

12 言語 ※ATM画面、明細票等

多様な人財の活躍推進

障がい者雇用率

2.2 % ※2020年
4月1日現在

育児休職後の従業員の
復職率および定着率

100 % ※育児中および
復職後の退職者
なし(2019年度)

環境性能の追求

第4世代ATMの消費電力
[約800kWh/年]

40 %削減 ※第3世代
ATM比

廃棄したATMのリサイクル率

約 **100** %

セブン銀行グループのパフォーマンス

強固な財務基盤

純資産金額

2014年度 **1,698** 億円 → 2019年度 **2,228** 億円

自己資本比率

50.11 %

信用力

S&Pグローバル・
レーティング

A+

格付投資
情報センター(R&I)

AA

利益還元

1株当たり配当実績

2014年度 **8** 円 → 2019年度 **11** 円

キャッシュ創出力

EBITDAマージン

36.6 % ※EBITDA =
経常利益+減価償却
EBITDAマージン =
EBITDA ÷ 経常収益

成長性

経常収益

2014年度 **1,140** 億円 → 2019年度 **1,485** 億円

親会社株主に帰属する当期純利益

2014年度 **232** 億円 → 2019年度 **261** 億円